

編集・発行 JA水郷つくばパソコン研究会

事務局：JA水郷つくば 営農部営農企画課

住所：土浦市田中1-1-4 電話：823-7001

ホームページ <https://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chicappa.jp/japc/>

メールアドレス [japc2@dappe.com](mailto:japc2@dappe.com)

FACEBOOK JA水郷つくばパソコン研究会

Instagram #JA水郷つくばパソコン研究会



定例会予定 学習のテーマ:パソコン簿記、エクセル、スマホ

◆02月09日 WEB

16日 WEB 特別講座

23日 祝日休み

◆03月02日 09日 23日 WEB

16日 WEB 特別講座

◆04月06日 13日 20日 27日 WEB

※定例会予定は変更になる場合があります。HP、SNS等で連絡します。



## 今年の天気の傾向・申告時期・・



毎日寒い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。今年も1か月が過ぎました。青色申告はe-taxや電子保存方式でないと今後65万円控除が受けられなくなりますね。55万円になっても基礎控除が10万円上がるので合計は同じですが。

:小林

## 今月の特集

## 2020年の天気を振り返る

■暖冬でした。そのため雪も少なく、日本海側では記録的な小雪でしたが今年は一転記録的な大雪となり農業ハウスの倒壊や果樹の枝折れなどの被害がでています。

2020年までの温度データを整理しました。土浦はアメダスのデータを使いました。田伏は参考データとして見てください。また、季節は気象的区分で冬は12・1・2月、春は3・4・5月、夏は6・7・8月、秋は9・10・11月です。温度差はそれぞれの全体の平均との差です。(単位℃)

冬の平均気温		冬期は12月・1月・2月の3か月		
季節平均	田伏・平均	温度差	土浦・平均	温度差
1995冬	4.23	-1.13	4.00	-0.97
1996冬	4.32	-1.04	4.03	-0.94
1997冬	5.69	+0.33	5.20	+0.23
1998冬	5.38	+0.02	5.00	+0.03
1999冬	5.26	-0.09	5.07	+0.09
2000冬	5.28	-0.08	5.10	+0.13
2001冬	4.56	-0.80	4.27	-0.71
2002冬	5.61	+0.25	5.53	+0.56
2003冬	4.55	-0.81	4.17	-0.81
2004冬	5.87	+0.51	5.53	+0.56
2005冬	5.85	+0.49	5.23	+0.26
2006冬	4.03	-1.32	3.80	-1.17
2007冬	5.21	-0.15	6.53	+1.56
2008冬	5.40	+0.04	4.87	-0.11
2009冬	6.61	+1.25	6.13	+1.16
2010冬	6.00	+0.64	5.33	+0.36
2011冬	5.52	+0.16	5.27	+0.29
2012冬	4.35	-1.00	3.67	-1.31
2013冬	4.35	-1.01	3.93	-1.04
2014冬	4.94	-0.42	4.37	-0.61
2015冬	5.06	-0.29	4.47	-0.51
2016冬	6.76	+1.40	5.97	+0.99
2017冬	6.29	+0.93	5.53	+0.56
2018冬	4.89	-0.47	4.07	-0.91
2019冬	6.00	<b>+0.64</b>	5.43	+0.46
2020冬	7.30	<b>+1.94</b>	6.77	<b>+1.79</b>
全体の平均	<b>5.36</b>		<b>4.97</b>	

■梅雨が長かった。関東甲信での梅雨明けは平年だと7月21日ごろとなっていますが発表されたのが8月1日でした。梅雨明けが8月にずれ込んだのは1951年観測開始から梅雨明け発表なしの1回を含めて6回目となりました。その年は1982年(8月4日)1993年(発表なし)1998年(8月2日)2003年(8月2日)2007年(8月1日)2020年(8月1日)となります。

その梅雨の期間中7月上旬梅雨前線の影響で九州では大雨となり熊本県では球磨川が氾濫して大きな被害が出ました。中旬になると島根県の江の川が氾濫。下旬には山形県の最上川が氾濫するなど大雨による被害が続きました。気象庁はこの教訓を後に残すため「令和2年7月豪雨」と命名しました。

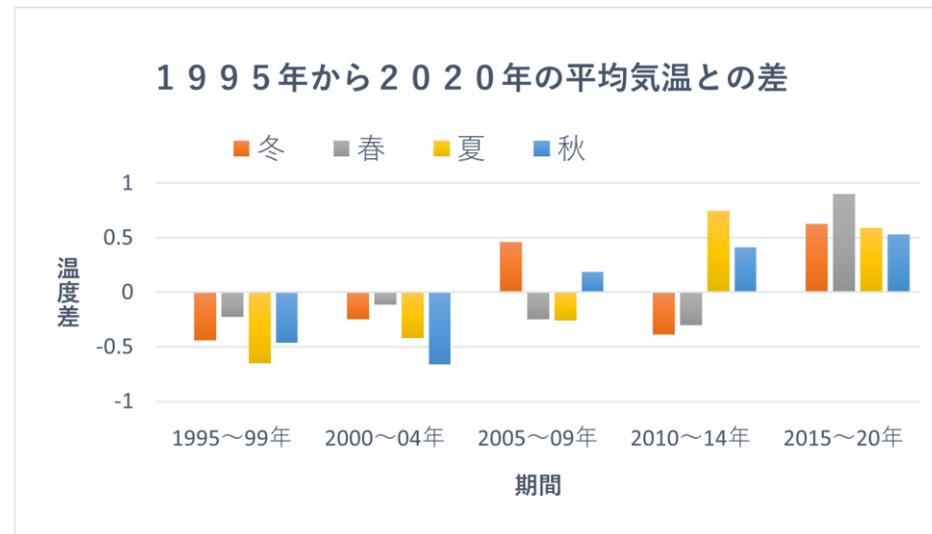
長い梅雨期間のあと夏になると全国的に暑い日が続きました。日本の気温測定の基準地区15か所の年平均気温偏差が平年より+0.95℃で2019年の+0.92℃を上回った。大阪では7日連続最高気温が37℃以上となり新記録となった。東京都心では8月の猛暑日が11日となり今まで最多。浜松市では最高気温が41.1℃となり2年前の7月に熊谷市で記録した最高気温と並んだ。【語句説明—1日の最高気温が25～29℃は夏日。30～34℃は真夏日。35℃以上が猛暑日。夜間の最低気温が25℃以上—熱帯夜】。

台風の上陸がなかった年でした。普通の年では1月中にもある台風初発生がなくて5月になってからでした。また7月中の発生ゼロは1951年以来初めてだそうです。上陸はしないものの台風9号(8/30～)、台風10号(9/7～)が相次いで九州の被災地に接近して再び被害をもたらしました。台風14号は日本の南の海上を北上し、初めの予報では沖縄方面、次には本州上陸の予報、その後コースを南に変えて南下するという予報官泣かせの進路でした。

このような気象変化は温暖化が原因と言われていますが、そこで心配なのが今後の農業環境です。このほど発表された環境省の報告によると、今世紀末までに影響を受けるものとして、米はしばらくのあいだ増産傾向が続くもそれ以後は減収となり白未熟米が増加して品質が低下する。果樹は適地が北上して高温で栽培が難しくなる地域が増えてくる。畜産も高温の影響で全体の生産能力が下がると予測した。豪雨の増加や強い台風で高潮、高波の被害が多くなる。また、熱中症の発生も多くなり野外活動の作業時間も短くなると予測した。

気温が上昇するのはもう始まっているのか過去20年の気温の変化をまとめてみました。

今回は季節別に集計しました。冬(12・1・2月)、春(3・4・5月)、夏(6・7・8月)、秋(9・10・11月)。1995年から2020年までの平均気温と5年ごとの平均気温の差を集計しました。



年気温差	1995～99年	2000～04年	2005～09年	2010～14年	2015～20年
冬	-0.44	-0.25	+0.46	-0.39	+0.63
春	-0.23	-0.12	-0.25	-0.30	+0.90
夏	-0.65	-0.42	-0.26	+0.74	+0.59
秋	-0.46	-0.66	+0.19	+0.41	+0.53

(観測地 かすみがうら市田伏)

:狩野

■編集後記 タブレット端末で申告書を作成される方は、ICカードリーダーライターを使用せず、スマートフォンのアプリ(マイナポータルAP)でタブレット端末上に表示されたQRコードを読み取り、マイナンバーカードを利用したe-Tax送信が可能となります。

今まで過ごしてきた人生の中で、雲の形は同じだった日は一日もありません。その面白さから写真を撮り続けています。WEB定例会にもご参加お待ちしております。

(koba)

